

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 12

2024年2月29日発行

2月の聖句

『キリストに根を下ろして造り上げられ、

• • あふれるばかりに感謝しなさい』

(コロサイの信徒への手紙 2章 7節より)

わたしたちは生まれながらに「根」を持っています。その根は家庭、日本という地域、伝統、文化といったものに根づいています。すべてが良いものかといえば、やはり問題もありますが、相対的なものです。

聖パウロは、絶対的な存在キリストの根をおろすことをすすめます。それは、神の根源的祝福と肯定です。やさしい言い方を、あえてすれば、「どんなときにも、あなたが大好きだよ」という神の受け入れです。でも、これが人を生涯にわたって活かすのです。

「ねえ、チャプレン。ぼくが悪い子のときも、神様はぼくを大切にしてくれるんだよね」
そう言ってスキップしてゆく園児の笑顔思い出します。

チャプレン 司祭いけだとおる

池田先生は、年末にインフルエンザにかかり、回復したかと思った1月に突然歩けなくなり、2月には立つことが困難になってしまい、緊急搬送されて、現在は小樽市立病院で検査のために入院しています。今月は入院先からメッセージを送っていただきました。
しばらく療養が必要ですので、3月4日の年長さんの洗足式と4月9日の入園式には笹森田鶴主教（聖公会のアジア圏で初めての女性主教です。）が、3月14日の卒園式には永谷司祭（北大南門に隣接する札幌キリスト教会の司祭様）が、子どもたちの祝福に来てくださいます。池田先生にお会いできないのは本当にさみしいですが、ぜひ早い回復をお祈りして下さいますようお願いいたします。

ちゃん、れんか！
はやく
よくなりますように……



今年さいごのバルシューレの時間、しろこぐちゃんは、どんなおやつ？

しろこぐちゃんのバルシューレ

講師の先生がお話するときは、みんな静かに正座して！
集中してちゃんと聴こえる姿がなんともかわいらしい。



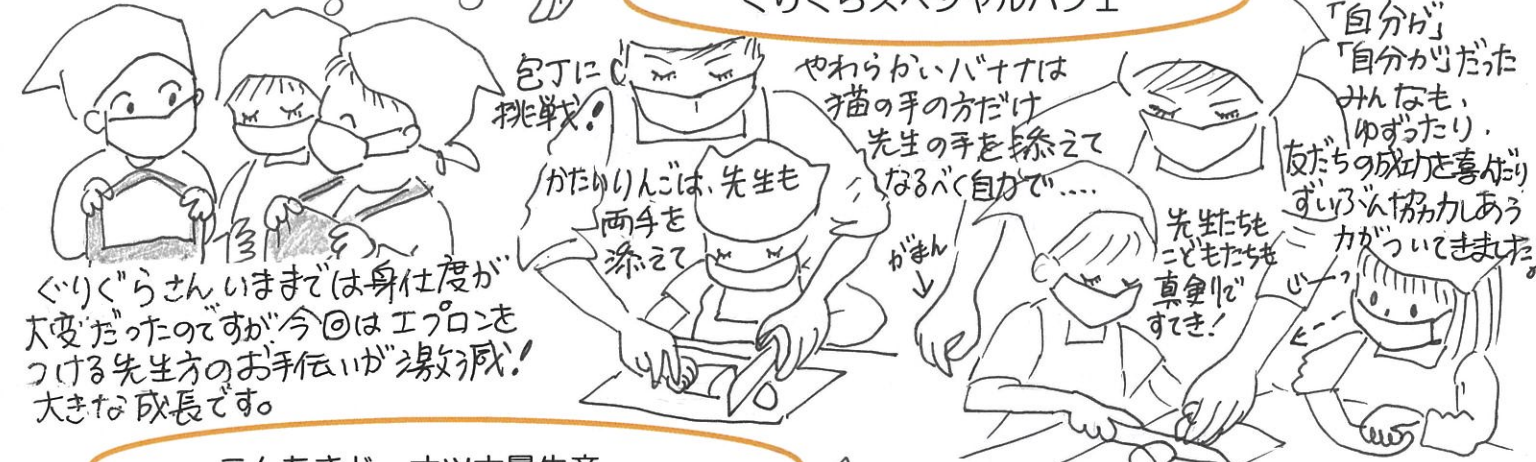
けっこう長い説明も理解しているんですね！ちゃんと動いていましたよ！

「あれをやって、ここのでこれをしてさいごにこれをしてから、ここの青いマットに座ってまってね」がちゃんとできてびっくり



ニコニコ成長させるには、子どもたちもずいぶん

ぐりぐらスペシャルパフェ



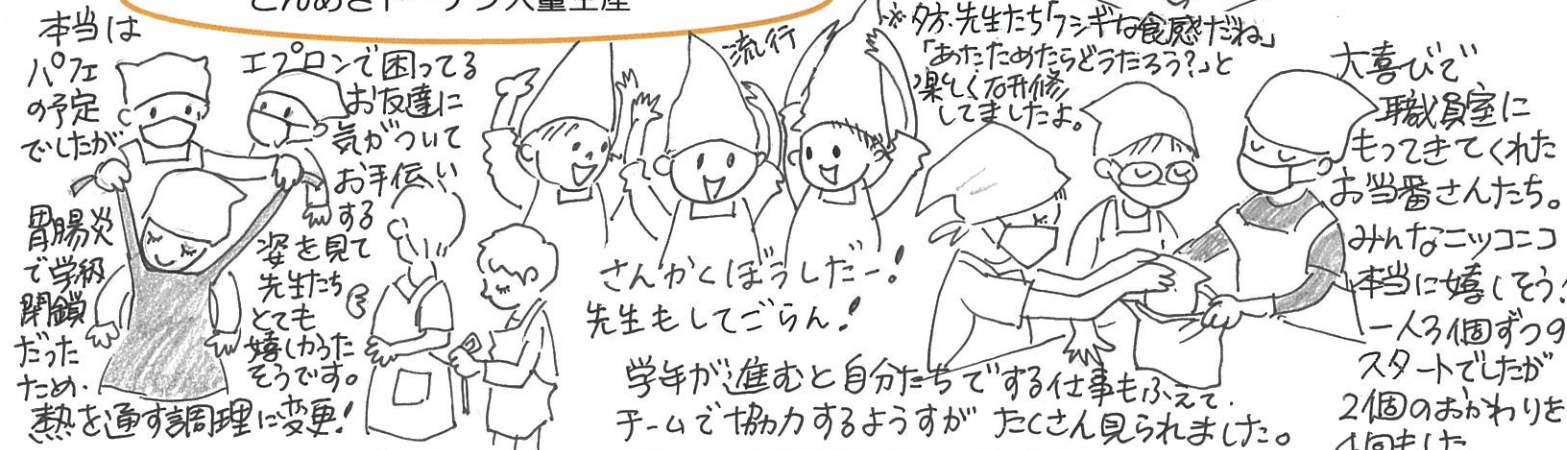
包丁に挑戦！
かたくりんは、先生も両手を添えて
ぐりぐらさんいままでは身仕度が大変だったのですが今回はエプロンをつける先生方のお手伝いが嬉しかった！大きな成長です。

やわらかいバナナは猫の手の方だけ先生の手を添えてなるべく自分で……
がまん

先生たち子どもたち真金にすぎき！

「自分が自分か」だったみんなも、ゆずったり、友だちの成功を喜びたい協力かあうかがうてきました

こんあきドーナツ大量生産



本当はパフェの予定でしたが胃腸炎で学級閉鎖だったため、熱を通す調理に変更！
エプロンで困っているお友達に気がついてお手伝いをする姿を見て先生たちとても嬉しかったです。
学年が進むと自分たちでできる仕事もふえて、チームで協力するようすがたくさん見られました。

流行さんかくぼうしたー！先生もしてごらん！

「あたたかたたらどうたらう？」と楽しくおしゃべりしてましたよ。

大喜びで職員室にもって来てくれたお当番さんたち。みんなニコニコ本当に嬉しそう！一人3個ずつのスタートでしたが2個のおかわりも4回もしたつわものもいたよ！

たくましく成長したエルマーとりゅうさん



昨年は小さい坂も泣いていたのに、もうみんな「ストックいらない！」と言って山の頂上に
おきっぱなしで！あちこち自由に走りまわってました。
わたしの本もめけた！

たかましく成長したエルマーとりゅうさん

たかましく成長したエルマーとりゅうさん

たかましく成長したエルマーとりゅうさん

今だけの歯めかけのかわいい笑顔が並びます。みんなステキ。